



Photograph 6月・7月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／松寿院



幻想的で美しいハスの花

初夏から咲き始めるハスの花。今年も深良の松寿院でハス池の花が見頃を迎えました。つぼみの姿も魅力的ですが、開いた花は一つ一つがとても大きく迫力を感じます。ハスの花は早朝に咲き、昼頃には閉じてしまいます。早起きして、開花したハスの花を見ているとすがすがしい気持ちになれます。



思いやりの大切さなどを学習

6月26日

小学1、2年生の児童を対象とした子ども人権教室が、千福が丘小学校で行われました。児童たちは「人形劇」や「かるた」などを通じて、相互に信頼し合うことの大切さ、弱い立場の人に対する接し方などを6人の人権擁護委員から学びました。



世界文化遺産となって5年目

6月30日

富士山世界文化遺産登録5周年記念事業として、県富士山世界遺産センターの落合徹副所長を講師として招き、講演会が行われました。富士山をさまざまな視点から解説したあと、世界遺産センターの見どころなどを紹介しました。



事故のない夏山シーズンを祈願 7月1日

富士山登山道須山口開山式が須山浅間神社で行われました。例年になく好天に恵まれたこの日、100人を越える関係者が集まり、夏山シーズン中の無事故を祈願しました。式典終了後、集まった登山愛好家たちが富士山資料館へ向けて出発しました。



声援を力に変え熱戦 7月1日

婦人バレーボール大会が市民体育館で開催されました。行政区単位で12チームが参加。観客からの声援を力に変え、選手たちは「アタック、ブロック、レシーブ！」と声を掛け合い、どの試合も白熱した試合になりました。1部リーグ優勝は須山チームでした。



一輪車で世界の舞台に挑戦 7月3日

東中学校1年生の前田佳那さんが、第19回国際一輪車大会に出場することを市長に報告しました。「不安はありますが、頑張ります」と前田さん。大会には、トラックレースの部門で出場し、100メートルや800メートル、片足乗り、タイヤ乗りなど12種目に挑みます。



約束を守って花火を安全に 7月3日

富士山南東消防組合による花火教室が富岡保育園で行われました。年少から年長までの児童65人が参加。「大人とやる」「人に向けてない」「水バケツを用意する」と消防士と約束し、1本ずつ花火をやりました。消防士から安全な花火の遊び方を学びました。



国内外の愛好家が裾野に集結 7月8日

日本3on3フロアボールフェスティバル大会2018が市民体育館で行われました。フロアボールはアイスホッケーを体育館で行うウェーデン発祥の新しいスポーツです。北欧や韓国、インドネシアを含む国内外の男女37チームが集まり、交流大会を楽しみました。



園児がバスの洗車で大興奮 7月10日

富士急シティバス(株)本社営業所で、バスの乗り方教室が行われました。参加した西幼稚園の園児は、渡辺所長からバスに乗るためのルールを覚えてもらった後に、実際に乗車体験をしました。バスに乗りながらの洗車も体験し、園児は大興奮でした。